

今月の行き先は？

## Windows 8

過去

x86

未来

x86 + ARM

今回は、斬新なユーザ・インターフェース(UI)の変更により、ちまたで話題のWindows 8について取り上げる。組み込み業界人なら、UIの変更より注目すべきポイントがあるようだ。BOSSにしっかり教えてもらおう！

(編集部)

ゆかり：ちょっと前からWindows 8の話で盛り上がっていますよね！

BOSS：Metro UIやらARMのサポートやら、いろいろとネタが多いしね。

ゆかり：で、Windows 8が出てくるとどうなるんです？

BOSS：というと？

ゆかり：今のx86の代わりにARMがいっぱい使われるようになるとか？

BOSS：いやいやいやいや。

ゆかり：あと携帯電話もWindows 8で…。

BOSS：ないないないない。

ゆかり：んじゃ今とあまり違いはないままですか！！

BOSS：そうとも言えないな。確実に変化はあると思うな。

ゆかり：でもパソコンも携帯もそのままですよ？

BOSS：(お前は本当に組み込み業界人か?)



図1 Windows 8 駅を通過中

## 1. Windows 8 がやってくる

## ● Windows 8の特徴

2011年9月、米国アナハイムで開催されたMicrosoftのカンファレンス“BUILD”で、公式にWindows 8(コード名)が公開されました。このWindows 8、見た目での一番大きい違いは新しくMetroと呼ばれる、タブレットなど向けのUI(User Interface)が搭載されることでしょう(図2)。そのほかにもいろいろな改良点があり、

- Windows 7が動作するパソコンは、全てWindows 8に対応する
- Windows 7と比較しても必要なCPU/メモリ・リソースが削減された
- Internet Explorer 10を搭載する
- タブレット向けにTouch Keyboard/Thumb Keyboardと呼ばれるソフトウェア・キーボードを搭載し、Slateパソコン<sup>注1</sup>などにも対応する
- SNS(Social Network Service)との連携を強化



図2 Windows 8の起動画面 Metro